



## ☆餅つき大会が盛大に開催されました (行事部)

- 12月7日(日)、小川幼稚園で恒例の餅つき大会が開催され、早朝の厳しい寒さで出足が心配されましたが、日中は快晴で暖かく、例年並みの約700名の方が参加されました。
- 200Kgのお餅をつき、予約当日売りあわせて750パックを販売しました。
- お汁粉、お雑煮の模擬店は午前中に完売。あわせて480食売れ、お休み処は大にぎわい。
- お子様の餅つき写真撮影コーナーも大にぎわい。過去最高の約100人のお子さまが撮影。



子どもも大人もがんばって

つきたてのお餅は美味しい

会場は大にぎわい

- 材料調達、会場設営、餅の仕込み・製造、模擬店販売、受付から後かたづけまで役員・スタッフで約70名が参加しました。
- 会場を提供いただいた小川幼稚園にお礼を申し上げます。またご協力いただいた方々、有難うございました。

## ☆年末の公園清掃を行いました (環境部)

11月16日(日)10時から、せんげん公園と柳谷戸公園の一斉清掃を行いました。快晴で暖かかったせいもあり、自治会と子供会から大人・子供あわせて52人が参加し、落ち葉のごみを60袋出しました。参加いただいた方有難うございました。

公園はお子様の大事な遊び場所です。きれいで安全な環境整備を心がけましょう。

## ☆内閣総理大臣表彰受賞報告会を開催しました (安全対策部)

「安全・安心なまちづくり関係功労者」内閣総理大臣表彰受賞の報告会(兼懇親会)を11月30日(日)小川会館で開催しました。パトロール開始10年目の年にもあたり、現役、OBのパトロール隊員を中心に75名の参加があり大盛況でした。パトロール隊員も年々減少していますが、来年度からも新たな気持ちでパトロール以外の防犯対策も含め「犯罪ゼロ」の街を目指し、また防災対策と合わせ、より「安全・安心なまち」を目指し、活動を続けていきます。

ぜひ皆さまも色々な形で「安全・安心な街づくり」の活動に参加下さい。

## ☆11月の町田市内犯罪発生状況 (11/03~11/30)

町田市役所配信情報より

(昨年同月)	町田市	南地区	小川	自治会内	南地区発生個所
侵入窃盗	17(13)	2(7)	0(1)	0(0)	成瀬台、高ヶ坂
ひったくり	0(7)	0(3)	0(0)	0(0)	
車上狙い	6(2)	1(1)	0(0)	0(0)	成瀬が丘
<b>振り込め詐欺</b>	6(4)	<b>大</b>	<b>幅</b>	<b>増</b>	<b>不審な電話は相手をしない</b>

## ☆防犯ステッカーの更新 (安全対策部)

現在貼り出している防犯ステッカーは防犯効果があると好評ですが配布してから5年たち、色落ちがした、雨水が入って滲んだ、破損したなどの理由で交換を要望される方が増えてきています。

汚れたステッカーが貼りだされていると防犯上かえって逆効果になる可能性もありますが現在在庫がなく、大量に作成するにはコストと手間がかかります。来年度予算措置を行い作成する事を検討中ですので今しばらくお待ちください。なお現在のステッカーが好評のため同じデザインにする予定です。



# ☆防災情報 (自主防災隊)

## □知っておきましょう (4) ~非常時 (災害発生時) のトイレ

### 非常時でもトイレはがまんできない！！

「30万人以上が強いられた避難生活で、避難者がもっとも困ったのがトイレの問題であった。神戸市では被害にあった区域はほぼ100%水洗化されており、水道が断絶したために水洗トイレが使えない状態になった。仮設トイレの備蓄はなく、震災直後は穴を掘ったり、袋に便を貯めるなど涙ぐましい工夫を余儀なくされ、避難所では高齢者がトイレに行けないために水分を控えすぎて脱水症状を起こすなど、悲惨な状況も生じていたのである。」

### 今のまま大震災が起こっても大丈夫??

いまは世の中が少し進み、避難所の仮設トイレは行政が考えています。一時避難場所のトイレなどは今後自主防災隊により検討が進められるでしょう。だがこれはほんの一部をまかなうに過ぎません。トイレは小川自治会1,600世帯のみなさん全員が毎日毎日……。到底公助共助ではまかない切れず、やはり基本は“**自助**”するしかありません。そして「いざとなったら庭に穴を掘って」くらいでは済まないことは、少し想像すれば分かります。

### 大震災の時トイレはどうなるだろうか？

- \* 断水して水が流せなくなる。
- \* 外部下水管破損・処理施設の機能停止
- \* 家屋内・敷地内の下水管の故障
- \* 家が壊れてトイレに入れなくなる。

平成24年4月時点で多摩直下地震による断水率 36.9%と想定されています。東京都も水道システムの耐震化を進めてはいますが、防災は最悪に備えて。断水に対しては風呂の残り湯を取っておく、雨水貯留タンクを備えるなども。

水があってもトイレが使えない。「汚水幹線などの耐震化」を市が進めていますが未だ達成度低。いずれにしろ既存トイレが使えなくなることを考えておく必要は消えません。避難所の仮設トイレは長蛇の列！！

### 非常用トイレの概要紹介

非常用トイレには下にお示りする構成単位を種々の組み合わせで、あるいは単品で売的商品が、種々あります。あなたのお家では何が必要、どんなものが適するでしょうか？

#### 便器便座

- \* 元気な人はバケツでも。だが お年寄り は？
- \* 合成樹脂製、段ボール製、様々な製品があります。



#### 処理袋・凝固剤・外袋・その他消耗品



\* 消耗品はおおまかに一回あたり100円~百数十円というところでしょうか。

#### プライバシー

- \* 簡易テントも売られていますが、\* **ポンチョ** \* **大きなビニールシート**に眼鼻の穴を開けたものでも代用できるかも知れません。



### さあ始めましょう。トイレのこと！

- \* ホームセンターなどで商品を見てみましょう。\* インターネットが使える人はそれでも調べて。
- \* ご自分の“**自助**”がうまく進むために何が必要でしょうか？ 個別の製品の詳しい情報？ 好ましい製品の推奨？ 購入あっせん？ “**自助**”を前提に、そのための支援を求める声を上げていただくこともよいかも知れません。

## ☆せんげん支隊で防災訓練を実施しました (自主防災隊せんげん支隊 窪田)

11月16日(日)穏やかな秋晴れの下、13時～15時の2時間、せんげん公園にて第2回総合防災訓練を実施しました。午前には青パトによる広報をしたこともあり、大勢の方が参加されました。防災隊員と外来者を合わせて51名、町田消防署5名、消防団から9名、合計65名により、スタンドパイプによる放水訓練、消火器訓練、AED心肺蘇生訓練、119番通報訓練、炊き出し訓練と多彩な訓練を行いました。かなりの数の小学生も交えて皆さん熱心に取り組んでいただきました。また、訓練の最後にはスタンドパイプのホースを5本接続し、100m先まで放水するデモンストレーションを行いました。放水の威力は充分で、せんげん支隊管轄区域には11カ所の消火栓がありますが100m先まで放水ができれば区域全域をカバーできると確信しています。当日は防災倉庫のいくつかの備品と、感震ブレーカーの実物、約10名収容可能なテント(小原様寄贈)の展示も行いました。皆さん熱心に見学していただきました。せんげん支隊の今年の主な活動は終了しました。隊員の皆様、来年もご協力の程よろしくお祈いします。



AED訓練



スタンドパイプ放水訓練



119番通報訓練

## ☆「地域防災学習交流会」を開催しました (自主防災隊)

11月9日(日)14時から小川会館ホールで50名が参加し、約1時間半外部講師による防災講習会を開催しました。都の提携団体(株イオタ)主催で、テーマは「被災経験者に学ぶ教訓」、講師は中学生の時に実際に阪神・淡路大震災を体験された遠藤千晶さんで、その被災体験をもとに、いざという時の対処の仕方について実践的な内容の説明をされました、非常に参考になり、参加者全員熱心に受講していました。



## ☆今年も防災対策に東京都の助成金が支給されます (防災対策部)

防災対策活動で申請していた東京都の「平成26年度地域の底力再生事業助成金」が正式に認可され、20万円の助成金が支給され、スタンドパイプの購入と訓練の費用の一部に活用されます。この助成金は昨年度も支給され、安全確認用の「無事です」の旗の購入と訓練の費用の一部として利用しました。

## ☆会員情報 (総務部) (12月1日現在会員数: 1,205)

▼退会	第1支部	10班	野末	二三子	様	10月
	第4支部	2班	山本	修一	様	10月
	第5支部	8班	石井	正博	様	10月
	第5支部	8班	近藤	正義	様	10月
	第7支部	7班	権丈	英紀	様	3月

本年も世の中ではノーベル賞や錦織選手の大活躍などの明るいニュースや、お子様に対する凶悪犯罪や交通事故の増加、災害の多発などの暗いニュースと色々な事がありました。

当小川自治会ではなんとと言っても「安全・安心なまちづくり関係功労者」内閣総理大臣表彰受賞と言う素晴らしいニュースがありましたが、それ以外でも、防災体制も整備が進み、安全・安心の街づくりは、今年も着実に進んでいると思われまます。1年間有難うございました。

高齢化も進みますが「安全・安心で楽しく住める街づくり」の推進を続けますので、来年も自治会をよろしくお祈いします。皆さま良いお年を。  
(小川自治会 役員一同)